



## まちづくりの基本計画都市計画マスタープラン(素案) 市民説明会に参加し、声を届けましょう!

小金井市は、まちづくりの基本計画である都市計画マスタープラン(素案)の説明会を開催します。特に、問題となっている都市計画道路部分の記述(裏面参照)は、道路を整備することを前提としています。

今後、人口や交通量の減少からいっても道路を今すぐ整備する必要性が見えてきません。市民から疑問が出されている道路は、見直すべきです。みなさんの声を届けましょう。

【参加受付期間】12月1日~15日(土) 氏名・連絡先・参加希望日を電話、ファクシミリ、メールのいずれかで都市計画課へ申込をしてください。

☎042-387-9859 FAX042-386-2619 メール: s060199@koganei-shi.jp

<都市計画マスタープラン(素案) 市民説明会・まちづくりサロン・パネル展>

12月22日(水)19時30分~20時30分 宮地楽器ホール・小ホール

25日(土)14時 ~15時30分 萌え木ホール

26日(日)14時 ~15時30分 マロンホール2階会議室

<まちづくりサロン・パネル展示>

12月22日(水)14時~18時、23日(木)10時~20時 宮地楽器ホール1階

25日(土)10時~13時 商工会館

26日(日)10時~13時 マロンホール1階



## 都市計画道路3・4・11号線 自然環境調査結果が明らかに オオタカなど絶滅、準絶滅危惧種が発見される

東京都が実施した環境調査では、植物493種、動物549種が確認されました。都の資料によれば哺乳類3目4科4種、鳥類10目25科35種、両生類・爬虫類3目7科8種、昆虫類14目136

科425種、魚類3目4科11種、底生動物18目37科66種(詳細は、「東京都北多摩南部建設事務所ホームページ」)。この中には、絶滅危惧種や準絶滅危惧種「オオタカ」が発見されています。しかし、住民が見ているフクロウは調査結果には入っていません。調査期間や調査の時間帯など不十分です。引き続き調査していくことが必要です。(右の写真

東町5丁目住民が撮ったオオタカ。国分寺崖線周辺で

(詳細は、東京都北多摩南部建設事務所ホームページをご覧ください。)



## 都市計画マスタープランに盛り込まれている都市計画道路(東町地域内)



## 当選以来 都市計画道路問題で市長に迫る!



12月定例会での一般質問の様子

### ★西岡市長の市長選での公約を守るべき

市長は、2019年12月の市長選挙で「住民が合意しない道路はつくらせない」と公約しました。しかし、都市計画マスタープランの内容は公約からかけ離れています。私は第3回定例会の一般質問や決算特別委員会で、「公約通りに道路をつくらせない」という意味はあるのか」と質問しました。

これに対し市長は、「これまでの経過、都市計画マスタープランの中に明記された状況、また、幹線道路、ネットワーク道路としての重要性は十分認識しているものの、これは東京都の事業主体として、地元のやはり理解を得る必要があるということ。」との答弁。市長が自然を守るために、主体的に東京都に撤回を求めるという立場ではないことが明らかになりました。

### ★3・4・11号線以外の都市計画道路は、該当する住民に情報を伝えるべき

私は第3回定例会の一般質問で、東町地域内にある3・4・3、3・4・8、3・4・10号線の都市計画道路について、2019年秋に森戸よう子事務所で開催した市との意見交換会での住民のみなさんの声を伝え、理解を得られない道路は進めないことを要求しました。

市は、「各路線に対するお問合せや、要望等につきましても個別に対応してきた。今後についても、丁寧な周知に努めてまいります」と述べるのみでした。

まちづくりの基本は住民の理解を得ることです。そして住環境や自然環境を守り育てることです。水と緑豊かなまちにふさわしい都市計画マスタープランを策定していきたいと決意しています。(森戸よう子)